

Jr, W C 千葉県予選会における
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

1 主催者としての準備・対応

(1) 受付

- ①体育館入り口で検温を実施し、役員やチームの「健康チェックシート」を確認する。
- ②アルコールなどの手指消毒剤を用意する。

(2) 手洗い場所・トイレ

- ①手洗い場に石鹸（ポンプ型）を用意する。
- ②「手洗いは 30 秒以上」の掲示物を準備し添付する。
- ③参加者に「マイタオル」の持参を求める。

(3) 更衣室、休憩・待機スペース

- ①休憩・待機スペースは設けず、荷物置き場のみとする。但し、T Oを行うチームは休憩・待機をしてもよい。
- ②更衣室での広さはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
- ③換気に注意し、窓やドアの開閉換気扇は常に使用する。

(4) ゴミの廃棄

- ①会場内のゴミ箱（更衣室・トイレ等含む）は使用させない。
- ②ゴミを回収する役員は、マスクや手袋を着用し、作業後に石鹸で手を洗う。
- ③ゴミの回収・廃棄は主催者が行う。

(5) 会場の換気

- ①窓やドアなどを常時開放する。
- ②試合と試合の合間では、日除けカーテンも開放し空気循環を促す。

(6) 観客の入場制限及び管理

- ①無観客による開催とする。
- ②プレス関係者には「健康チェックシート」の提出を求め、主催者から許可された者のみ入場させる。

(7) 感染確認時の対応（後日）

- ①大会終了後、2 週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合には、主催者へチーム責任者を通じて速やかに濃厚接触者の有無などについて報告する。
- ②大会当日、チーム責任者を通じて提出された参加者の「健康チェックシート」は、最低でも 3 ヶ月は保管する。3 ヶ月後に発症者がいない場合には「健康チェックシート」を個人情報記載文書扱いとしてシュレッダー処分を行うこととする。

(8) 「3 密回避」のための競技フレーム

- ①1 会場最大 3 コート展開、1 日 4 試合までとする。
- ②各試合開始時間を「第 1 試合 9 : 00・第 2 試合 10 : 40・第 3 試合 12 : 20・第 4 試合 14 : 00」とすることで会場にチームや役員が集中することを避ける。
- ③1 試合ごとにチームの入れ替えを行い、会場内の人数を必要最低限とする。

(3) ソーシャルディスタンス

①観客席やギャラリーに関すること

ア、無観客試合とする。

イ、観客席やギャラリーを荷物置き場として利用しても良い。座席使用を「いわゆる市松模様」や一つずつ空けるなど、お互いの距離には十分に注意する。

ウ、観客席後方のスペースを、マスク着用の上、声を出さずにアップ等で使用することは認める。

②フロアー内や試合に関すること

ア、体育館フロアーは入れ替え制とし、前の試合チームが退場し、役員によるベンチエリアの除菌作業後、入場可能とする。(ハーフアップは行わない。)

イ、試合前後に相手チーム、審判との握手を実施しない。

ウ、円陣等やハイタッチ、抱擁を行わない。

オ、咳エチケットを守り、ベンチではマスクを着用し、大きな声を出さない。

カ、ボトルやタオルの共用はしない。

③荷物置き場に関すること

ア、休憩・待機スペースではないので、必要以上にとどまらない。但し、T O等のあるチームの休憩・待機はしてもよい。

イ、食事や補食は禁止とする。

④更衣室に関すること

ア、利用者同士が密になることを避け、マスクを着用し、会話は最小限に留めること。

イ、更衣室では着替えのみを行うこと。

ウ、必要のない場所や物には触れない。

(4) 飲食・ゴミの処理

①体育館内での食事や補食は禁止とする。

②チームや個人で出したごみは、各自が責任を持って持ち帰る。

③体育館内（更衣室や荷物置き場、トイレ等）のゴミ箱は使えない。

(5) エチケット・マナー

①試合に出場しているときやアップ以外は、マスクを着用する。審判員も試合中や審判アップ以外はマスクを着用する。

②「こまめなうがい」や「こまめな手洗い」「アルコール消毒」など手指消毒の実施を行い、「マイタオル」を持参する。

③お互いの距離の確保を意識する。

④「大きな声での会話」「大きな声での応援」は行わない。

⑤試合終了後、速やかに退場し、会場にとどまらない。ただし、次の試合のT O等がある場合はこの限りではない。

3 参加チームの大会 1 日のスケジュール（例）

（1）会場到着

チーム関係者・選手は、体育館入り口で検温等を受ける。

チーム関係者は、本部で受付をし、チーム関係者全員の「健康チェックシート」を提出する。なお、各チームにおける大会初戦の日は、チーム選手の「JBA 出場に関する誓約書」も提出する。

選手は、荷物置き場を確認後、更衣等をすませる。

（2）フロアー入場

フロアー入り口で手指の消毒を済ませ、前の試合のチームがフロアーを退場し、ベンチエリア消毒作業が終了したのちにフロアーへ入場し、ベンチの準備やアップを行う。

（3）アップ開始

エチケット・マナーを考慮しながらアップを行う。

（4）試合開始

試合に出場する選手以外は、マスクを着用する。（チーム関係者も同様）

（5）試合終了後

速やかにフロアーから退場する。なお、初日に限り退場後、定められた場所でプレス関係者によるチーム集合写真撮影をしても良い。

（6）会場出発（試合終了後 30 分を目安とする）

素早く更衣をすませ、荷物置き場から各自の荷物を搬出し、速やかに会場を退出し帰路につく。勝ち上がりチーム責任者は、主催者より自チームの「健康チェックシート」を受け取る。次ゲームの T O 等がある場合は、観客席や荷物置き場等で待機してもよい。補食等は会場外で行う。

4 その他

（1）ガイドライン作成について

新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインの作成に当たっては「日本スポーツ協会」より出されている「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和 2 年 5 月 14 日発、5 月 29 日改訂）」及び「日本バスケットボール協会」から出されている「活動再開に向けたガイドライン（第 1 版 6 月 8 日作成）」を参考に作成。

（2）ガイドラインの変更について

このガイドラインの変更に当たっては、移行期間におけるステップごとの緩和の目安、使用や開催の制限などについて政府（スポーツ庁・文部科学省等）、千葉県、開催地区市町村より発出される要請の内容に基づいて変更されることがある。

変更された場合は、（一社）千葉県バスケットボール協会 U15 カテゴリー一部会ホームページを通じて連絡する。